

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 5 部門第 2 区分

【発行日】平成 18 年 3 月 2 日 (2006.3.2)

【公開番号】特開 2003-269543 (P2003-269543A)

【公開日】平成 15 年 9 月 25 日 (2003.9.25)

【出願番号】特願 2003-10628 (P2003-10628)

【国際特許分類】

F 1 6 G 3/10 (2006.01)

B 2 9 D 29/00 (2006.01)

G 0 3 G 15/00 (2006.01)

G 0 3 G 15/16 (2006.01)

B 2 9 K 21/00 (2006.01)

【F I】

F 1 6 G 3/10 A

B 2 9 D 29/00

G 0 3 G 15/00 5 5 0

G 0 3 G 15/16

B 2 9 K 21:00

【手続補正書】

【提出日】平成 18 年 1 月 18 日 (2006.1.18)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】発明の名称

【補正方法】変更

【補正の内容】

【発明の名称】縫い合わされたコンフォーマブルなベルト及びその製造方法

【手続補正 2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】特許請求の範囲

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】 第 1 及び第 2 の対向する実質的に平面の表面, 第 1 の端部, 及び第 2 の端部を有する基体であって、当該基体の当該第 1 の端部と当該第 2 の端部が第 1 の縫い目を形成する基体、及び、

第 1 の端部と第 2 の端部を有するエラストマー層であって、当該エラストマー層が上記基体の上記第 1 の表面に隣接して接触し、当該エラストマー層の当該第 1 の端部が当該エラストマー層の第 2 の端部と噛み合わされて、第 2 の分離可能な実質的に平面の、インターロッキング・パズル・カット縫い目を形成するエラストマー層、

を備え、

上記エラストマー層の上記第 1 の端部及び上記第 2 の端部が、上記第 1 の端部及び上記第 2 の端部が機械的に、及び、分離可能に、一緒にロックされるように、互いにインターロックし、

上記エラストマー層の上記第 1 の端部と上記第 2 の端部の間の上記インターロッキング・パズル・カット縫い目が、摩擦噛み合わせによってのみ維持される、上記エラストマー層の上記第 1 の端部と上記第 2 の端部の間の、機械的に除去可能な接続を提供する、縫い合わされたコンフォーマブルなベルト。

【請求項 2】 第 1 と第 2 の対向する実質的に平面の表面, 第 1 の端部, 及び第 2 の

端部を有する基体を提供し、

上記基体の上記第 1 の表面を、第 1 の端部と第 2 の端部を有するエラストマー層で被覆し、当該エラストマー層は、上記基板の上記第 1 の表面に隣接し、かつ、接触するものであり、

上記基体の上記第 1 の端部と上記第 2 の端部を配置して、第 1 の縫い目を形成し、そして、

上記エラストマー層の上記第 1 の端部を、上記エラストマー層の上記第 2 の端部と噛み合わされるように配置して、第 2 の分離可能な実質的に平面の、インターロッキング・パズル・カット縫い目を形成し、上記エラストマー層の上記第 1 の端部及び上記第 2 の端部が、上記第 1 の端部及び上記第 2 の端部が、機械的に、及び、分離可能に、互いにロックされるように、互いにインターロックされるものである、

ステップを含み、

上記エラストマー層の上記第 1 の端部と上記第 2 の端部の間の上記インターロッキング・パズル・カット縫い目が、摩擦噛み合わせによってのみ維持される、上記エラストマー層の上記第 1 の端部と上記第 2 の端部の間の、機械的に除去可能な接続を提供する、

縫い合わされた、コンフォーマブルなベルトを形成するための方法。